

# 雇用情勢

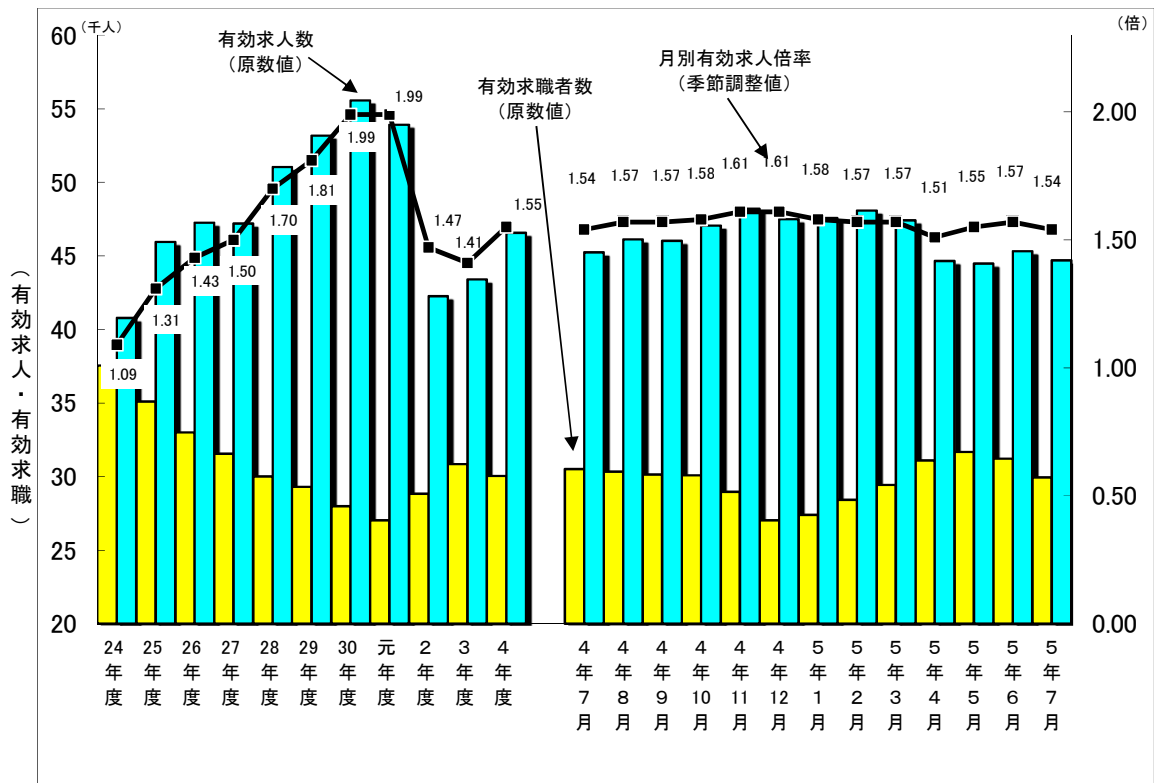
## ・雇用情勢のポイント — 7月の岡山県の有効求人倍率は 1.54倍です。 —

令和5年7月の有効求人倍率(季節調整値)は1.54倍となり、前月と比べ0.03ポイント低下した。前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は1.1%減少し、有効求職者数(季節調整値)は0.3%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(4.0%増)、卸売業・小売業(11.7%増)で増加したが、製造業(8.1%減)、運輸業・郵便業(14.5%減)、宿泊業・飲食サービス業(22.0%減)、医療・福祉(5.6%減)、サービス業(他に分類されないもの)(10.7%減)で減少したことから、全体では前年同月比で4.6%減となり、2か月連続で減少した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で0.4%増となり、2か月ぶりに増加した。

雇用情勢は「持ち直しているが、物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある」と判断した。



	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
有効求職者数	37,541	35,103	32,995	31,551	30,004	29,312	27,975	27,022	28,834	30,852	30,053
有効求人数	40,775	45,952	47,252	47,190	51,044	53,176	55,559	53,908	42,258	43,396	46,567
有効求人倍率	1.09	1.31	1.43	1.50	1.70	1.81	1.99	1.99	1.47	1.41	1.55

4年7月	4年8月	4年9月	4年10月	4年11月	4年12月	5年1月	5年2月	5年3月	5年4月	5年5月	5年6月	5年7月
30,519	30,332	30,135	30,089	28,968	27,037	27,411	28,420	29,446	31,097	31,666	31,220	29,948
45,242	46,116	46,022	47,057	48,203	47,490	47,578	48,084	47,408	44,659	44,472	45,313	44,698
1.54	1.57	1.57	1.58	1.61	1.61	1.58	1.57	1.57	1.51	1.55	1.57	1.54

\*月別の有効求職者数、有効求人数は原数値、有効求人倍率は季節調整値を計上。

・令和4年12月以前の数値は、新季節指数により改定されている。

・季節調整は「センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)」を使用している。

\*年度別の有効求人倍率は実数値を計上。

\*ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの求人へ直接応募した就職件数等が含まれている。